

珊瑚美肌			
No	表示名称	配合目的	成分説明
1	サンゴ末	研磨、スクラブ剤	海洋ミネラルを豊富に保有し、多孔質による吸着作用をもつ化石サンゴパウダーです。
2	水	基剤	トリニティーセラミック透過した精製水です。
3	プロパンジオール	保湿剤、感触改良剤、溶剤	トウモロコシ由来のエコサート認証原料です。保湿機能のほか、抗菌特性を持った溶剤として使用されます。
4	ベントナイト	吸着剤、増粘剤	海底・湖底に堆積した火山灰や溶岩が変質することで出来上がった親水性の粘土鉱物を精製した成分で、自重の10倍もの膨張する性質があり、かつ安定性にも優れた原料です。
5	コメヌカ油	油剤、保湿剤	柔軟効果や保湿効果に優れた米由来の油剤です。
6	グリセリン	保湿剤	ヤシの実などの天然油脂を由来とする成分で、肌にうるおいを与え、乾燥を防ぎます。
7	トリスステアリン酸PEG-20グリセリル	エモリエント剤、乳化剤	植物由来の原料を使用したノニオン性界面活性剤で、乳化・可溶化剤として優れた特性があります。洗い流した後にべとつかず、さっぱりとした感触をもたらします。
8	ツルグミエキス	指定原料	沖縄では「かぼく」と呼ばれ、そのエキスはエイジングケアとして、古来よりしみ(老斑)を取り除くことに用いられたといわれています。
9	ケイ酸Na	指定原料、pH調整剤	無水和物は無色斜方晶系の結晶。融点1088℃。水に容易に溶け、水溶液は加水分解して強いアルカリ性を示します。水溶液からはNa ₂ SiO ₃ の各種の水和物が得られます。
10	ケイ酸Ca	指定原料、pH調整剤	酸化Caと二酸化ケイ素、水が結合した組成物で、ケイ酸塩の一種です。吸水性、吸油性をもち、食品をはじめ様々な分野で使用される成分です。
11	オウゴン根エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング剤	あらゆる大気汚染・PM2.5・タバコ等の環境ストレスから肌を守り、美肌に導く効果があります。
12	ビルベリー葉エキス	皮膚コンディショニング剤	癒し系アミノ酸GABAを産生する酵素GADの皮膚での増加を促し、線維芽細胞増殖作用やヒアルロン酸産生促進作用、グルタチオン産生促進作用、ブルーライトから細胞を護る作用など、抗老化効果が期待されます。
13	褐藻エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング剤	皮膚のビタミンともいわれているビタミンAやビタミンDのほかに、アミノ酸・ミネラル類が豊富に含まれており、増粘や感触改善、乳化補助や保湿の作用があります。
14	クダモノトケイソウ果実エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング剤	むくみやくすみといった肌の老化症状の改善が期待されるパッションフルーツ(クダモノトケイソウ)の果実エキスです。
15	カミツレ花エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング剤	細胞の生まれ変わりに着目した、カミツレの花由来のエイジングケア効果のある成分です。
16	アーチチョーク葉エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング剤	アーチチョーク葉に含まれる機能性成分のシナロピクリンが肌老化物質の活性化を抑え、特に毛穴の目立ちに効果があります。
17	チャ葉エキス	皮膚コンディショニング剤	緑茶より抽出されたエキスで、抗菌作用や抗酸化作用などのある成分です。
18	ウメ果実エキス	美肌成分、皮膚コンディショニング剤	梅の実から抽出した成分で、肌の明るさや弾力性を高める効果があります。

19	ヤエヤマアオキ果汁	美肌保湿 皮膚コンディショ ニング	ノニ由来の成分で、肌のバリア機能を正常化させることで肌荒れの改善が期待できます。
20	ハトムギ種子エキス	美肌成分、皮膚 コンディショニン グ剤	ハトムギの種皮を除いた種子は「ヨクイニン」と呼ばれ、荒れ肌改善などの美肌効果が認められます。
21	ユキノシタエキス	美肌保湿 皮膚コンディショ ニング	ユキノシタは虎耳草(こじそう)という民間薬として使われる植物で、肌荒れやエイジングケアに有効な成分です。
22	加水分解コラーゲン	保湿剤	低分子化により角質の内部に入り込み、肌をみずみずしく保つ働きがあります。
23	ヒアルロン酸Na	保湿剤	高分子のヒアルロン酸で肌表面で保湿感を保ち、しっとりとした肌をもたらします。
24	グルコシルセラミド	皮膚コンディショ ニング剤	コメ由来のセラミドです。細胞間脂質の主要な成分であるセラミドを肌に補充することにより、保湿作用が期待できます。
25	α-グルカン	保湿、湿潤剤	デンプンに酵素を作用させて得られる多分岐環状ポリサッカライドです。保湿作用を持ちます。
26	テトラヘキシルデカン酸アスコルビル	皮膚コンディショ ニング剤、酸化防 止剤	肌に取り込まれやすい油溶性のビタミンC誘導体で、肌弾力の改善などの美容効果に優れた成分です。
27	酸化チタン	指定原料	イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い製造される白色顔料です。皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子化により高くなり、サンスクリーン剤の主役であります。皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性です。酸化チタンは重要な原料として多用されていますが、更に物性を向上させるために表面をケイ酸や酸化アルミニウムなどで処理したものが使用されています。白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用されています。
28	ヒドロキシアパタイト	指定原料	リン酸カルシウム的一种です。アパタイトは燐灰石。水酸化カルシウムとリン酸を反応させて作られます。骨や歯の主要成分です。増量剤、粉体、粉体改質剤、分離精製剤として使われます。製品の厚みを出すために配合します。
29	シクロデキストリン	指定原料	約1世紀前に発見された特異な包接機能により注目されました。シクロデキストリン生成酵素でデンプンを分解して得られる環状デキストリンで、白色の結晶または結晶性の粉末で無臭です。環状構造をしているため、その分子空洞内に香料や油溶性の成分など種々の物質を取り込む性質があります。揮発性物質の安定化、酸化、光分解性物質の保護、水不溶性物質の乳化などの物性改善効果を示します。分子カプセルとしての応用研究がされており、今後の応用製品が期待されます。
30	シルク	指定原料	18種類のアミノ酸で構成されたタンパク質からなります。人間の肌もタンパク質で出来ており、人の肌に1番近い天然繊維です。
31	グリチルリチン酸2K	皮膚コンディショ ニング剤	甘草根から抽出して得られる成分で、肌荒れを防ぎ、肌をなめらかに整えます。
32	黒砂糖	保湿、湿潤剤、保 水剤	黒糖と呼ばれるサトウキビ由来の原料です。ミネラル分を多く含み美肌作用が期待されます。
33	セルロース	吸着剤、感触改 良	植物由来のセルロースパウダーで、乳化物に安定性と均一なテクスチャーをもたらす成分です。また、油性感や使用時のベタツキを軽減する機能があります。
34	オレイン酸ポリグリセリル-6	乳化剤	天然由来の乳化剤で安全性の高い界面活性剤です。うるおいを保つ働きもあります。
35	イソステアリン酸ポリグリセリル-6	エモリエント剤、 乳化剤	天然由来の乳化剤として食品にも使用されているたいへん安全性の高い界面活性剤です。うるおいを保つ働きもあります。

36	ポリグリセリン-10	保湿、湿潤剤	グリセリンの10量体で、高い粘性を持ち、保湿・湿潤剤として使用されています。
37	ジステアリン酸ポリグリセリル-10	エモリエント剤、 乳化剤	天然由来脂肪酸(ステアリン酸)の乳化剤で肌になめらかさやうるおいを与える働きもあります。
38	ミリスチン酸ポリグリセリル-10	エモリエント剤、 乳化剤	天然由来脂肪酸(ミリスチン酸)の乳化剤で肌になめらかさやうるおいを与える働きもあります。
39	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	エモリエント剤	滑り性のよい、軽い感覚の油性原料でエモリエント性に優れています。
40	ダイマージリノール酸ダイマージリノレイル	エモリエント剤	高分子シリコーン同様の使用感をもつ、植物由来の油脂で、皮膚に柔軟性とツヤを付与します。
41	BG	保湿剤	肌にうるおいを与え、乾燥を防ぎます。グリセリンよりもさっぱりした使用感をもたらします。
42	キサンタンガム	増粘剤	デンプンなどを微生物により発酵させてつくられる天然由来の多糖類で、製品に粘性や心地よい感触を与えます。
43	トコフェロール	皮膚コンディショニング剤、酸化防止剤	肌の血行を良くする作用のほか、製品の酸化防止のために配合されています。
44	HEDTA-3Na	製品の安定化剤	変色や沈殿などの品質の劣化を防ぐ成分です。